

## 第12回グライコバイオリジクス研究会

日時：2023年1月6日（金）14：00～17：15

オンライン開催（日本語、一部英語）

研究会の一週間くらい前に Zoom 会議の接続先をご案内します。

本研究会参加のためには、事前登録が必要です。

参加を希望される方は、所属、名前、連絡先（メールアドレス）を下記の連絡先までメールにてご連絡ください。

なお、お預かりしました個人情報は本研究会に関わる目的のみに使用し、他の目的への使用、第三者への提供は致しません。

連絡先：第12回グライコバイオリジクス研究会事務局 千葉（y-chiba@aist.go.jp）

（件名は、[第12回グライコバイオリジクス研究会参加申込]として下さい）

締切：2022年12月26日（月）

### プログラム

14:00～14:05

世話人代表挨拶 産業技術総合研究所 千葉 靖典

14:05～14:40

講演1：糖鎖とペプチドのコンビネーションをエピトープとする抗体の作製と利用

順天堂大学大学院医学研究科 難病の診断と治療研究センター 糖鎖創薬研究室

入村 達郎 先生

14:40～15:15

講演2：遺伝性ライソゾーム病に対するネオグライコバイオリジクスの研究開発

徳島大学大学院医歯薬学研究部（薬学域）薬学研究科附属医薬創製教育研究センター

伊藤 孝司 先生

15:15～15:50

講演3：産業利用を目指した糖類の創出：地域に根ざした糖鎖産業の振興を目指して

和歌山大学教育学部 有機生化学教室

山口 真範 先生

休憩 (10分)

16:00~16:35

講演4：バイオ医薬におけるO型糖鎖解析法の進歩と課題

産業技術総合研究所 細胞分子工学研究部門

亀山 昭彦 先生

16:35~17:10

講演5：Glycomics-assisted Glycoproteomics Enables Deep Glycoproteome Profiling of our Innate Immune System

Prof. Morten Thaysen-Andersen

Analytical Glycoimmunology Group, Macquarie University, Australia

17:10 閉会の挨拶 名古屋大学 平林 淳